



PRISMATIC WALL

# QUICK REFERENCE GUIDE v1

## I/O

**Audio:** ローノイズ、高ヘッドルームのバッファードドライパス。トレイルのオンオフを選択可能。

**CTRL:** 0-5V CV, EXPペダル、tip Active MIDI (MIDIBOX使用)。入力を自動検知します。

**Power:** 9VDCセンターマイナス、200mA。

## RESONATOR

### TUNE

DSPのサンプルレートを変更し、4オクターブの範囲でレゾネーターバンクのピッチを設定します。レゾネーターの操作レンジと間隔はMODEにより異なります。

### DAMPING

レゾネーターの高域を減衰させます。時計回りでブライトに、最大ではメタリックな要素が付与されます。DECAYと相互に影響します。

### DECAY

レゾネーター全体のサスティン。高い設定ではアナログのフィードバックループを形成、発振や金属的なドローンサウンドに。

### MODE

レゾネーターバンクとストリングスのインターバルスペースを選択します。

- **Single note.** 倍音を形成するストリングスを付与するシンプルなサウンド。
- ▲ **Stacked neutral 3rd.** 微分音を付与してドリーミィな質感を形成。
- ◇ **Stacked 5th.** ディープな拡散と長いサスティン。アストラル界に浮遊する巨大なグランドピアノ。
- ∞ **Chromatic.** 半音が付与された12のストリングス。低解像度のモデルを使用した濃密なサウンド、更にわずかなデジタルの滲みをプラス。

MODEを長押しするとオクターブアップになります。高域の倍音はメローになります。



## ANALOG

### MIX

ドライとエフェクトの相対的なバランスを0%-100%で設定。

### DRIVE

レゾネーターへのシグナルゲインを設定。ドライには影響しません。ホットな信号の感度を抑えたり、入力をオーバーロードさせた美しいドライブもOK。

## LFO

### RATE/AMOUNT

LFO速度は氷河が溶けるようなスローから、低域が唸るオーディオレートのモジュレーションまで広大なレンジがあります。

### WAVE

ノーマルまたはランダムからLFO波形を選択します。デフォルトではLFOはTUNEへ適用されていますが、WAVEを長押しすることでLFOを他のコントロールへ割り当てることができます。

## ENGAGE

エフェクトのオンオフ。バイパスLEDが点滅するまで長押しすると、バイパスモードを変更できます。トレイルバイパスではエフェクトオフ時にレゾネーターが自然にフェードアウトするようになります。

For more info visit us at [www.eae.zone](http://www.eae.zone)

## PRESETS

プリセット保存にはPRESETを最初のLEDが点滅するまで長押しします。次に保存するスロットまでスクロールし、再度長押しして保存します。PRESETを押してスロット1-3を呼び出します。MIDI PCメッセージでは16スロットまで使用できます。

## AUX

AUXボタンでAUXフットスイッチでの動作を切り替えます。

MORPH: 2つの設定をモーフイングして切り替えます。

PRESET: 最初の3つのプリセットを切り替えます。



MFG. BY  
ELECTRONIC AUDIO  
EXPERIMENTS

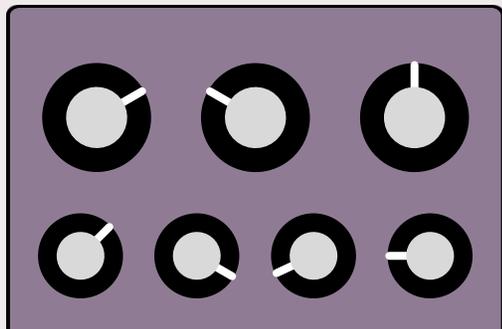
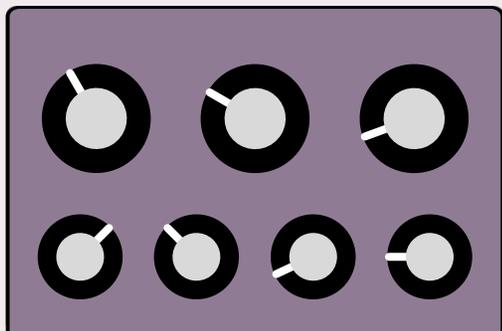




## PRISMATIC WALL

### MORPHING

Morphは2つの設定間を滑らかにトランジションします。気に入ったサウンドを作ったらAUXフットスイッチを押して、2つ目のサウンドを作ります。これでAUXフットスイッチを押すと2つの設定をモーフィングできます。フットスイッチはモーメンタリーまたはラッチの動作を検知します。Rise/Fallパラメーターでトランジションのスピードを変更できます。



Morphモードはエクスペリメンション機能と連動しています。そのためパラメーターを連続的に変化させたい場合、最大値と最小値を簡単に割り当てられます。

## ADVANCED FUNCTIONS

### ALT FUNCTIONS

AUXボタンをLEDが点滅するまで長押しすると、Alt機能にアクセスできます。AUXをもう一度押しと保存して終了します。



#### QUANTIZE

12時を超えて回すと、Tuneコントロールに半音でのクオンタイズを適用します。

#### VOL TRIM

全体ボリュームを+/-3dBで微調整します。

#### RISE/FALL

Morph時の切り替わるタイムを設定します。時計回しで高速になります。

#### SKEW

LFOに傾斜をつけます。左回しで上向き、右回しで下向きに傾斜します。

#### SHAPE

LFOシェイプを微調整します。ノーマルモードでは三角波、矩形波、サイン波から選択し、ランダムモードではスムーズさを設定します。

#### RATE MULTIPLIER

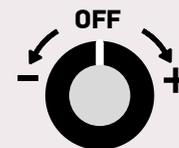
LFO速度の制御レンジを4つから選択します。低速、中速、高速、ALL(Rateノブで全てのLFOレンジを操作)から設定できます。

### MOD MATRIX

WAVEボタンをLEDが点滅するまで長押しするとMOD MATRIXへアクセスします。WAVEをもう一度押しと保存して終了します。



デフォルトではLFOはTuneへ適用されていますが、他のパラメーターへの割り当ても可能です。各ノブで独立したモジュレーション量を決定します。12時ではLFO無効、右回しでポジティブ、左回しでネガティブモジュレーションとなります。



### If you get stuck...

AUXボタン長押し+MODEでEXPとMorphをクリア  
AUXボタン長押し+WAVEでMOD MATRIXをクリア  
AUXボタン長押し+Presetで全ての設定をクリア

For more info visit us at [www.eae.zone](http://www.eae.zone)



MFG. BY  
ELECTRONIC AUDIO  
EXPERIMENTS

